

ハマヒルガオ

自然海岸は全国的に減少しています。富士市でも砂浜は狭くなり、海浜の植物はわずかしか見られなくなりました。砂浜は高波や強風により砂が移動するため、砂の中に深く根を張り、砂をかぶっても枯れない植物（好砂植物）が生育しています。

広い砂浜では、海に近い方からコウボウムギ、ハマヒルガオ、ハマボウフウなどが見られますが、富士市では砂浜が貧弱なため、並び方は乱れています。

ハマヒルガオは、砂浜をほうのように茎を伸ばし、アサガオに似た花が咲きます。



ハマヒルガオを確認したメッシュ

